



旅行やビジネスなどで乗車機会が多い新幹線。その新幹線に「**多目的室**」が設置されていることをご存じでしょうか？
本号では、その利用方法などに着目してみました！

新幹線【多目的室とは】？

お身体の不自由な方や歩行困難な方が優先して利用できる個室で、編成の短い列車などを除き、原則として全ての新幹線に1室ずつ設置されています。

なお、**利用に際して個室料金は発生しません。**お持ちの切符が自由席、指定席、グリーン車にも関係なく追加料金なく利用できます。

【多目的室の設備】

右記写真のとおりベッド兼用のシートで、車両によっては介護者用の椅子も設置されています。（折りたたむと2人掛けのシートになります）
※新幹線の種類により室内の形状は異なります。



【事前予約について】

筆者の調べでは、東海道・山陽・九州新幹線では事前予約が可能ようです。なお、事前予約が可能なお客は、ハンドル形電動車いすの方、車いす対応座席では利用が不可の方、その他特段の事情がある場合の方に限られます。

※乗車可能なハンドル形電動車いすの寸法や性能に制限がありますので、窓口等であらかじめご確認ください。



※ハンドル形電動車いすとは、ハンドルによって向きを変えることのできる電動車いす及びこれと同様の構造を持つ電動車いすのこと。

【事前予約の方法】

乗車希望日の1か月前の午前10時から、みどりの窓口へ電話で申し込むか、各ホームページからインターネットで予約することができます。

なお、いずれの方法においても、**駅の窓口で障害者手帳等の証明書を提示して切符を購入する必要**があります。

電話での連絡時には、多目的室を利用したい旨とともに、基本的な情報を伝えます。

- 乗車日時、区間
- 人数（おとな、こども、幼児）
- 車いすの場合は電動式や手動式、サイズ

※予約は電話で乗車する駅へ乗車の2日前までに行うのが基本ルールです。前日でも可能なケースがあるようですが、介助の係員手配や降車駅への手配などJR側でも準備が必要なため2日前までの連絡を求めています。

【運賃の障害者割引制度について】

第1種障害者とその介護者が同一区間に乗車する場合、普通乗車券・回数乗車券・普通急行券が各々50%割引となります。

【利用にあたっての注意事項】 ※事前予約の無い場合

通常は施錠されていて勝手に利用することはできないので、利用したい場合には乗務員の方に申し出ましょう。

なお、お身体の不自由な方が優先ですが、多目的室が空いている場合には授乳や、お子様が騒いでしまい周囲に迷惑をかける、体調不良などの理由でも利用できることがあります。

あくまでも非常用・一時利用のためであり、よく理解したうえで利用しましょう！

利用できる人は？

👉1列車に1室しかないため、譲り合うことが最低限のルール。救急の方や優先順位の高い方が来たら、快く譲りましょう。

« 一例 »

- ✓ 身体の不自由な人
- ✓ 障害や特性がある人
- ✓ 乳幼児の授乳をしたい人
- ✓ 体調不良になってしまった人
- ✓ 着替えが必要な人
- ✓ 栄養注入など医療的ケアが必要な人

多目的室という名前のため、多目的ホールなどのような感覚で利用申告があるのも事実のようですが、それらは全て断られます。利用には制限が設けられているため、健常者がミーティングやパソコンの使用を目的とした利用はできません。

何号車にあるの？

◆新幹線の種類や編成によって様々。主に16両編成は11号車、8両編成は7号車に設置されている場合が多い。

利用時間は？

◆始発から終電まで、一回の利用に時間制限なし。

利用人数は？

◆多目的室が利用できるのは**対象者と介助者1名の定員2名**となっていますが、3歳以下の子どもがいる場合は2名以上で乗ることもあるようです。3歳児未満が2人の4人家族の場合、大人2人とも多目的室で案内されることもあれば、1席は通常の新幹線の席で案内されることもあり、乳幼児と一緒に乗る際に希望がある場合は伝えてみた方が良いかもしれません。

犬やペットの持ち込みは？

◆ペットの持ち込みは可能なため、ペットが騒いで周りに迷惑がかかったりする場合は、多目的室の利用を乗務員の方に相談してみても良いでしょう。ただし、本来身体の不自由な方が優先ですので、基本的には控えた方が良いでしょう。そもそも、ペットが新幹線に乗る時には、ペットの種類、大きさ、重量など色々と決まり事があり、「手回り品」として扱われ、ケースに完全に入れることが条件となりますので、ペットを連れての乗車にはくれぐれもご注意ください。

車いすを利用していたり、乳幼児を抱えていたり、体調不安があったりすると、駅や電車の利用に不安を感じ、遠出をためらう方が多いかもしれませんが、基本的な乗車方法と注意点を押さえておけば心配が軽減されるかと思えます。車いす利用者だけでなく、全ての人の外出がスムーズで快適になるような世の中になるといいですね。

そのためにも決められたルールを守り、マナーを大切にしましょう！



【最後に】筆者の経験では、常時寝たきりの医療的ケアが必要な方が医療従事者と共に移動する際に利用したことがある、とお聞きしたことがあります。

様々な使用用途にもご対応いただけるようですが、多目的室はお身体の不自由な方向けに設置されたものなので、健常者の安易な利用は控えましょう。

弊社は損害保険会社7社、生命保険会社8社、少額短期保険会社1社を取扱い、お客様の企業経営から個人のライフプランまで総合的なリスクマネジメントをご提案いたします。

現在弊社以外でご契約の保険の証券診断も承りますので、お気軽にご相談ください！

弊社では、募集品質の改善・向上への取り組みの一環として、お客様から忌憚ないご意見やご感想を伺っております。是非ともご協力ください！

“お客様アンケートのサイト”



[アンケート-東京セントラル\(tokyo-central.co.jp\)](https://tokyo-central.co.jp)



◆弊社ホームページで「TOKYO CENTRAL NEWS」のバックナンバーを掲載しておりますので、是非ともご参照ください。